首里高校
校長通信

Sui高通信

「海邦養秀」「震天動地」

沖縄県立首里高等学校
令和5年(2023年)9月29日（月）
発行者　校長 津野　良信
第 14 号

合唱部へOBから寄付

首里高校合唱部が７月に浦添市で開催された第65回沖縄県合唱コンクールで優れた合唱を披露し、**金賞ならびに全日本合唱連盟理事長賞**を受賞し、第80回九州合唱コンクール出場への推薦団体に選ばれたことから、合唱部ＯＢの比嘉徹氏（35期）と富盛さゆり氏（36期）が９月９日(火)に本校を訪れ、寄付金の贈呈がありました。

比嘉先輩が３年部長、富盛先輩が２年生のとき、九州理事長賞を受賞して全国大会に派遣されたとのことで、その時の経験を踏まえて後輩たちにアドバイスがありました。後輩を代表して、部長の大城英里名さん（首里中）から感謝の言葉と決意表明がありました。

先輩方からの熱い想いをしっかりと受けとめ、大会本番では全力を発揮したとのことです。伝統を受け継ぎ未来を切り拓け首里高生！

令和7年度遠足が実施されました

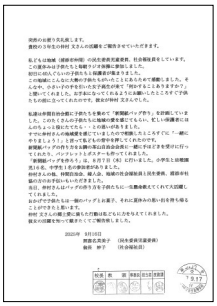
秋にはまだ少し早い９月12日(金)に令和７年度遠足が実施されました。

１学年は美々ビーチいとまん、２学年は宜野湾トロピカルビーチ、３学年は南城市知念のあざまサンサンビーチと各学年に分かれて、学校から貸切バスで向かいました。

まだまだ日差しが暑い中、各学年ともクラス・学年レクや待望のＢＢＱに舌鼓を打ち、あっという間の１日でした。

１年間では最も長い２学期ですが、学期始めの遠足でクラスの団結と親睦が深まり、充実した学校生活を送ることができると思います。企画・運営にあたった各学年主任の宮城・西田・比嘉先生並びに安全指導などに尽力した校務支援部・生徒支援部の各先生方に心よりお礼申し上げます。

素晴らしい首里高生



先日、浦添市仲間の民生委員児童委員の照喜名芙美子氏と社会福祉員の翁長妙子氏から丁寧なお礼状が学校宛てに届きました。中身は、３年生の仲村文さん（浦添中）の活躍についてでした。

浦添市仲間で行われた「夏休みラジオ体験」に参加した際、地域の子どもたちから声をかけられたことをきっかけに、「新聞紙バッグ作り」のお手伝いを引き受けることになりました。当日は幼稚園児や小学生、中学生あわせて17名が参加し、仲村さんは子どもたちに一生懸命作り方を教え、楽しい時間をつくってくれました。その姿勢は、子どもたちにとっても地域の大人たちにとっても、大きな励みになったとのことです。

仲村さんの地域を思う行動は、子どもたちに素敵な思い出を残すとともに、地域に力を与えてくれたとのことです。「地域とともに歩む首里高校生」を大変誇りに思います。

英語弁論大会優勝

９月18日(木)に沖縄科学技術大学院大学（ＯＩＳＴ）で開催された「第60回全沖縄高等学校英語弁論大会」に、本校から２名の生徒が出場しました。

１部（海外経験なし）には２年８組の村本秀仁さん（首里中）、２部（海外経験あり）には２年２組のウォッチョン美愛（西原東中）さんが挑戦しました。

午前中に予選が行われ、午後には予選を通過した生徒による本選が行われました。結果、村本秀仁さんが見事本選へ進出し、**最優秀賞**を受賞しました！ この成果により、11月の九州英語弁論大会への出場と、10月31日の高総文祭総合開会式でのスピーチが決定しました。

ウォッチョン美愛さんは惜しくも予選突破には至りませんでしたが、堂々としたスピーチで会場を魅了し、自身の力を十分に発揮したほか、生徒役員として参加した１年生６名は、予選の司会を立派に務め、大会運営に大きく貢献してくれました。

今回の経験を通して、生徒たちが一層成長してくれることを期待しています。